

東京生まれ。西町インターナショナルスクールを経て、スイス・ル・ロゼ高校、米タフツ大学卒業。帰国後、パリ・ミラノ等世界のコレクションを取材。雑誌・新聞・テレビ・ラジオ等でファッション・コラムニストとして活動。オークランド在住の中村嗣氏と結婚のため、2000年より生活の拠点をNZに移動。01年、長男・章人君、02年、次男・天人君誕生。子育ての合間を見て、旅・食・住等ライフスタイル全般のコラムニストとして英語及び日本語で執筆活動を行っている。著書は近代文藝社「おしゃれのエッセンス」おしゃれのエッセンス旅コレクション（母・大内順子と共著）等。NZでの生活のエッセイが載っているホームページはwww.ouchi-junko.com
プロフィールPhotoの撮影: Yuji Hori



Coordinate

エレガントな黒のコーディネート



妊娠中に着ていたという、黒のトップスは襟元とそで口がポイント。ロングスカートと組み合わせれば、フォーマルな場でも通用します。



デニムスカートをフェミニンに

デニムのスカート이라ブリーな白いトップスを組み合わせて。ロマンティックでフェミニンな味わいを。ハイヒールのブーツと合わせることで、甘さを適度に押さえます。

Coordinate



Pattern 1

ジーンズにもフェミニンなトップスを合わせて。アクセサリやサンダルで、更にラブリーな味わいをプラス。



Pattern 2

いつもはパンツの上に合わせたミニスカートも、ブーツと合わせればそのままでも大丈夫。パフスリーブのブラウスと。



Pattern 3

白のキャミソールにファー付のカーディガンを羽織り、マーメイドラインのスカートと合わせて。全身白で清楚なエレガンスを。

Casual pattern

パンツルックも色をアクセントにして甘味をだして、個性の強いアイテムは、シンプルなもの組み合わせるのが上品に仕上げるためのポイントです。



毎日の生活でつついカジュアルになりがちなワードローブ。でも、じっくり見てみると、意外とドレスアップした雰囲気に着こなせるアイテムが眠っているものです。いつもの洋服を、雰囲気を変えて着こなしてみよう。

Vol.9

今月のモデル
KANAKOさん



◎ 彩さんからの一言アドバイス ◎

2児の母のカナコさんは、スタイルも抜群。自分の買いものに時間をかけることができないので、洋服はいつもまとめ買い。ワードローブには「カッコーイ」系のお洋服がずらり。でも、子育てのため、いつもパンツルックのカジュアルな組み合わせばかりとか。今回は、手持ちのアイテムで、フェミニンな雰囲気を演出してみました。



KANAKOさんの
お手持ちアイテム



ヘア・メイク協力
Kara Boyes (LAN)

読者モデル大募集!!

貴方も持ってきた洋服でのコーディネートをしてみませんか? 普段、気がつかなかった新しい自分を見ましょう。当日は彩さんから秘密のアドバイスがもらえるかも...
詳しくはE-Cube編集部 09-368-1511
まで、またはecube@xtra.co.nzまで。

7月よりワーキングホリデー・学生のディスカウントは
Cut 10% OFFになります

LAN Hair Design

エクステンション、まつ毛パーマ、縮毛矯正できます
Cut (shampoo&blow dry) 女性\$48 男性\$40
302 Broadway, Newmarket, Auckland Phone 09-523-5528

Japanese Hair Design

ワーキングホリデー・学生
Cut \$10 OFF (ID持参のこと)

Mon-Fri 10:00am~11:00am
Cut \$10 OFF (ワーホリ・学生は除く)

OPEN 7DAYS 10:00am~7:00pm

Remuera Rd
• LAN Broadway
• 277 Shopping Centre